

令和2年度旭市水道事業会計下半期の業務状況について

1. 業務の状況

令和2年度下半期の給水件数・受水量および有収水量は前年度より増加しました。

項目	業務量		比較	
	令和2年度	令和元年度	増減	比率
給水件数(件)	20,991	20,827	164	0.8%
下半期受水量(m ³)	3,106,506	3,001,189	105,317	3.5%
1日平均受水量(m ³)	17,069	16,400	669	4.1%
下半期有収水量(m ³)	2,875,765	2,796,457	79,308	2.8%
1日平均有収水量(m ³)	15,801	15,281	520	3.4%
下半期有収率(%)	92.6	93.2	△ 0.6	－

※受水量…東総広域水道企業団から購入した水量。

※有収水量…水道使用者が使用した水量の合計。

※有収率…有収水量÷受水量の比率。

2. 予算の執行状況

※金額は、消費税及び地方消費税を含む。

《収益的収支》

収益的収支とは、水道施設の運転・管理など、事業を運営するための収支のことです。

(単位:円)

収益的収支		予算額	執行額	執行率	前年度同期執行額
水道事業収益		1,666,048,000	937,894,081	56.3%	920,665,708
	営業収益	1,456,843,000	722,118,493	49.6%	704,841,946
	営業外収益	209,205,000	215,775,588	103.1%	215,823,762
水道事業費用		1,479,162,000	802,575,351	54.3%	792,517,514
	営業費用	1,417,995,000	767,885,627	54.2%	763,032,440
	営業外費用	39,920,000	34,648,324	86.8%	29,415,045
	特別損失	1,247,000	41,400	3.3%	70,029
	予備費	20,000,000	0	0.0%	0

《資本的収支》

資本的収支とは、水道施設を建設・整備するための収支のことです。

(単位:円)

資本的収支		予算額	執行額	執行率	前年度同期執行額
資本的収入		98,118,000	63,402,900	64.6%	29,323,800
	企業債	44,000,000	40,700,000	92.5%	0
	出資金	12,260,000	7,700,000	62.8%	12,810,000
	負担金	11,732,000	1,551,000	13.2%	5,390,600
	給水申込納付金	30,126,000	13,451,900	44.7%	11,123,200
資本的支出		235,357,000	58,069,247	24.7%	52,348,783
	建設改良費	171,424,000	35,941,420	21.0%	32,350,200
	企業債償還金	43,932,000	22,127,827	50.4%	19,998,583
	その他資本的支出	1,000	0	0.0%	0
	予備費	20,000,000	0	0.0%	0